

トップページ

めざすべき未来

プロフィール

メッセージ

後援会

メール

こんにちは板東です

こんにちは 板東です

板東敬治が伝える市政報告

2005年新年号

新春に際し
謹んでお慶び申し上げます
本年もよろしくお願いいたします

平成17年

正月

2004年の歩み

1 月

5日から公式行事があり、本格始動。しかし、「BANDO PRESS」の発送準備が遅れ、正月三が日は「郵送準備」の日々を過ごす2004年の年始めでした。

7日は毎年恒例となっている「樽床代議士の新年会」。議員の立場で初めての参加でしたが、約1000人の会場で司会を務めさせていただきました。

出初式に参加させていただきましたが、2004年が災害の年になるとは、この時には想像もしていませんでした・・・。

2 月

1日に大阪府知事選挙が投・開票され、太田房江さんが再選されました。多くの方々にご支援いただき、有難うございました。

会派での関心ごとの一つが大プロジェクトである「再開発」。そこで民間主導で再開発された「六本木ヒルズ」を視察。（1月20日には「なんばパークス」にも行ってます）両方の関係者から説明を受け、民間開発の「商魂のたくましさ」「発想の豊かさ」などを目の当たりにしました。本市の再開発に必要な視点が満載され、充実した時間でした。

杉並区役所にも訪れ、先進的に行われている「教育制度」について学ばせていただきました。今後行われる「小中一貫教育」「学校選択制」などを既に取り入れて実践しており、本市教育委員会との意見交換ではとても役立ったと思います。（この折に、文部科学省

主な出来事

- 1/12 山口県で鳥インフルエンザ確認。国内で79年ぶり。
- 1/16 陸上自衛隊イラクへ



出初式の様子



山田宏杉並区長から挨拶を



調整池の中の一場面

- 3/19 イラク開戦から1年。
- 3/22 江角マキコ国民年金滞納発覚。これ

にも小中連携教育について考えを確認しました。)

期待をしていた萱島調整池の完成披露式典に参加。25mプール90杯分の貯留量を持つ現場に立ち入った際に、その大きさからも「浸水被害との決別」を多くの方が感じていたはずです・・・。

3 月

3月議会が開かれ、16年度の予算審議が行われました。「継続する制度はその成果を。新たな制度はその目的を。」2月の後半は、ほぼ毎日職員を交えた勉強会を繰り返し、万全の体制で臨んだ予算審議でした。この議会から「請願」が増え、住民の議会への参加と関心が高まり、「住民参加型議会」へと針路を変えていくことになります。

会派新人での勉強会が定期化されたのもこの時期です。

香里園駅西側の交通広場完成。職場が香里園だったこともあり、非常に感慨深い記念式典でした。

4 月

お隣の大東市では市議会議員選挙が行われ、秘書として同じ釜の飯を食った仲間が初当選いたしました。これで同僚議員は3人となり、お互い協力と切磋琢磨しながら「地域から日本をよくする」ことを目標に頑張っています。

「北河内4市リサイクル施設組合」設置を受けて、クリーンセンターの見学へ。また、請願の増加を受けて、公聴会的な「さわやかサロン」を実施。これは、各種団体から行政や政策への思いをストレートに聞かせていただくために始め、今も続けています。

5 月

議員生活2年目を迎えました。背伸びすることなく、等身大の活動を続ける決意を新たに・・・。

ドリームベースボールが寝屋川公園野球場で行われ、プロ野球OB選手が寝屋川市代表チームと試合を行いました。往年の名選手を前に非常に盛り上がったイベントでした。本市には全国レベルの選手も数多くおられますが、野球にとどまらず、有名選手に来て頂くことで、益々スポーツレベルが向上することになるでしょう。

6 月

1日は議員全員で福井県丸岡町の民間パレット工場へ。同類の施設が打上地区に建設されることから、健康被害の不安を持たれている地元の声に応え、この研修が実現しました。このように議会全体での視察研修は初めての経験で、それだけ民間パレット工場建設に

から年金問題が活発化。

3/27 六本木ヒルズの回転ドアで男児挟まれ死亡。



香里園駅前交通広場



圧縮梱包の設備



バッターは福本豊選手

6/21 台風6号明石に上陸。これから多くの台風が日本を襲うことに。



福井県の工場内作業



一般質問

7/12・13 新潟県集中豪雨

7/18・19 福井県集中豪雨

7/11 参議院選挙で民主党躍進
民主50議席、自民49議席

7/20 足立区で42.7度記録
東京では70日が真夏日となる。

対して重く受け止めている証でもあります。

平成15年当選組みの同期会が行われました。10名の初当選組みは議会の約1/3を占めます。「議会が変わったなあ」と、議員や市職員が思うだけでなく、市民の方々に思っただけのように、活動を続けて参ります。

市議会の期数の構成は・・・

8期2名 7期4名 6期2名 5期1名
3期7名 2期6名 1期10名 合計32名

6月議会では、一般質問を行うことに・・・私が質問を作成する時に注意していることは、市民の方からいただいた課題や地域の問題点を、「寝屋川市の一般論」として寝屋川市全体で通用するような内容となるよう心がけております。

7 月

1日に「市政相談室」として東大和町に事務所をオープン。事務員もいないため、ほとんど留守にしていますが、活動の拠点ができました。是非、お立ち寄りください。

6月24日告示7月11日投票で参議院議員選挙が行われ、民主党の「尾立源幸」さんが大阪選挙区で多くのご支援をいただき初当選いたしました。改めて御礼申し上げます。

会派の有志で参加した「鳥取自立塾」。鳥取県知事・佐賀県知事をはじめ、武蔵野市・志木市・犬山市・我孫子市の市長が講師となり、自分の地域での取り組みについて話されました。これらの自治体はどこも政治・行政の業界では先進的な取り組みをしていることで有名で、タイトルの「自立塾」という名にふさわしく「国に物申す」首長でもあります。

8 月

「北河内自治政策研究会」とは、国・府・市の各級議員で構成される勉強会ですが、年に1度、中央官僚から直接、国の方針を聞き、逆に地方の自治体の現状を伝える場となっています。今年は、中田宏横浜市長の与党会派との意見交換や、「三位一体改革」真っ只中の時期でもあったので、中央では担当の総務省官僚との意見交換など、内容満載の2日間となりました。

8月は忘れられない月となりました。昨年5月の会派結成以来、10名で議会活動を続けておりましたが、これから決断を迫られる大きな課題で統一した行動ができないという結論が出ました。「会派とは？」という明確な定義はありませんが、議論を尽くした上で統一した行動がとれないなら意味がありません。26日に「新生ねやがわクラブ」という新会派で再出発



衆議院議員会館にて

8/9 美原原発で蒸気噴出。5人死亡。
8/13 アテネ五輪でメダルラッシュ。



池の里小学校最後の運動会

9/1 浅間山噴火
10/ 台風23号上陸。寝屋川市にも被害を
もたらす。台風の影響で、クマ
が出没
10/23 中越地震発生



中越地震での家屋倒壊



リサイクル施設内にて

をすることになりました。

9 月

9月議会では各常任委員会で協議会が行われ、「所管質問」が実施されました。寝屋川市独特の制度で、一人の持ち時間は60分。担当している委員会の範囲内のことなら何を質問してもOKです。私は質問の作成に他の人に比べ、時間がかかります。所管質問作成には、約2週間費やしましたが、結局、質問日当日は大きな項目で3つ残して時間切れとなり悔しい思いをしました。

10 月

昨年は参加しなかった「決算特別委員会」に志願をして入りました。会派によって参加できる人数が違いますが、私の会派からは全員が新人に…。15年度の税金の使われ方をチェックし、17年度予算に委員会での意見を反映させることが目的となります。予算は4つの委員会に分担をしますが、決算は全範囲を担当することになり、決算書類を受け取ってから、毎日が書類とのにらめっこで、昨年同様、泊り込みでの勉強会も実施しました。今回の指摘が来年度予算でどのように活かされ、具現化されるのかが楽しみです。

下旬は災害に見舞われた日本全土。阪神大震災の経験者でもあり防災は特に関心のある政策分野です。豊岡市の台風被害、新潟県の中越地震被害の状況を現場で確認してきました。「百聞は一見にしかず」と言われますが「現場主義」を実践することが大切だと言うことを改めて思った災害でした。

11 月

「東部大阪治水対策促進議会協議会」の委員として国会へ予算要望へ行くことに…。10個の台風上陸や集中豪雨で全国的に治水に対する関心が高まっている中の予算要望となりました。「治水は政治の原点」でもあり、本市の浸水対策にも全力で取り組んで参ります。

「小学校の統廃合」が9月議会で可決されました。その後の統合体制や廃校準備はどうなっているのでしょうか？「文教常任委員会協議会」が開催され、現在の進捗状況について確認する場がもたれました。このように、議決すれば終わりではなく、その後の検証を公的な場で行うことは非常に大切です。

12 月

「他人の振り見て我が振り直せ」の如く、他市の政策を知ることで寝屋川市の施策を見直すことが可能となります。さて、12月議会は先月勉強したことがす

ぐに活かせた議会になりました。札幌市の「リサイクル行政」旭川市の「ワークショップの手法」。机上の論理だけでなく、実際に足を運び、現場を見、そこで苦労した人の話を聞くことで、話にも説得力が加わります。「現場主義」こそ「政治の第一歩」という事を一年の最後の議会で改めて感じた次第です。

■報酬の使途は・・・？ (板東の場合)

報酬額	665,000
所得税	41,250
市・府民税	23,400
共済会費	80,600
厚生会費	2,000
協力費	2,000
クラブ会費	20,000
党費	20,050
差引支給額	475,700

政務調査費として月8万円が支給されますが、内3万円は会派での共通経費にあてられ、個人では月5万円が政務で使えることになります。(新生ねやがわクラブの場合)

毎月決まって支出する費用は・・・

個人

住居費	97,300	
国民健康保険	52,000	
国民年金	13,300	これら以外に
自動車関係費用	29,100	電話・光熱水料金が必要になりま
各種保険料	25,000	
借入金返済	50,000	

政務

事務所家賃	50,000
公共料金	月によって違います
市政報告印刷・配布・郵送料金	月によって違います

両方

携帯電話代・ガソリン代は、2分の1が政務調査費として認められております。



BACK

Copyright 2002 BANDO KEIJI.,all rights reserved.